

1 まちづくり政策（子ども家庭部関係分）

| 政策 3 福祉・ 保健・ 医療 | 政策展開の方向性 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-------|-------|-------|------|------|----|---------|----|-------|------|------|------|----|--------------------------|---|------|------|--|--|---|
| | <p>全ての市民が、いつまでも元気に過ごせるよう、健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう、地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、誰もが安心して生活できるよう、保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活を送れるよう、サービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を育成し、確保することで、みんなで支え合う地域づくりを推進します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 令和6年度の実績報告 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3-（3）障がい者福祉の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・第3期障がい児福祉計画に基づき、障がいのある児童が、身近な地域にある児童発達支援や放課後等デイサービス事業所で必要な療育や支援を受けられるよう、事業者と連携しながらサービス提供体制の充実に努めました。 ・医療的ケアが必要な障がい児やその保護者が安心して過ごせる環境をつくるために、事業者への運営費の一部を補助し、総合的な支援を実施しました。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">政策の成果指標</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 10%;">（初期値）</th> <th style="width: 10%;">R6年度</th> <th style="width: 10%;">R7年度</th> <th style="width: 10%;">R8年度</th> <th style="width: 5%;">目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域全体で支え合う福祉ができていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>39.0</td> <td>39.0</td> <td></td> <td></td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 政策の成果指標 | 単位 | （初期値） | R6年度 | R7年度 | R8年度 | 目標 | 地域全体で支え合う福祉ができていると思う市民割合 | % | 39.0 | 39.0 | | | ↑ |
| | 政策の成果指標 | 単位 | （初期値） | R6年度 | R7年度 | R8年度 | 目標 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地域全体で支え合う福祉ができていると思う市民割合 | % | 39.0 | 39.0 | | | ↑ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 子ども家庭部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 児童発達支援の利用人数 | 人 | 4,284 | 4,130 | | | ↑ | | | | | | | | | | | | | | |
| 「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 放課後等デイサービスの利用人数 | 人 | 7,500 | 8,376 | | | ↑ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 障害児相談支援の利用人数 | 人 | 950 | 1,070 | | | ↑ | | | | | | | | | | | | | | | |

政策展開の方向性

安心して子どもを産み育てられるよう、子どもが健やかに育つ環境づくりと、仕事と子育てを両立できる子育て世代にやさしいまちを目指します。
 また、子どもの権利を尊重しながら、地域全体で子育てを温かく見守るまちづくりを進めます。
 教育では、学校などでの様々な学びが、子どもたちの「生きる力」となり、今後、社会が変化し先行きが見通せない時代となっても、自分で課題を見つけ、学び、考え、判断、行動して、それぞれが思い描く夢を実現していく資質や能力が身に付くよう、地域とも連携して子どもたちを育みます。

令和6年度 of 取組状況報告

6-(1) 子育て環境の充実

- ・子どもたち一人ひとりが尊重され、健やかな成長が保障されるための、まち全体の統一的な子ども施策の指針となる「子どもが主役のまち」を宣言しました。
- ・第2期子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て環境の充実に係る施策を進めるとともに、令和5年度に実施した「子どもの生活実態調査」や「ニーズ調査」に基づき、第3期子ども・子育て支援事業計画を策定しました。
- ・共働き世帯の増加等により、放課後児童クラブのニーズが高い小学校区において、令和7年4月に新たな放課後児童クラブを開設するため、小学校管理住宅の改修や、運営事業者に対し施設整備補助を行うことで、提供体制の充実を図りました。
- ・子どもの居場所を保障し、保護者の就労を支援するため、放課後児童クラブの待機児童対策として、児童センターにおいて体制を整備し、ランドセル来館を実施しました。
- ・物価高騰による子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から18歳（高校3年生相当）までの児童の保護者に対し、ギフトカードを配付しました。
- ・食料品価格の高騰により影響を受ける放課後児童クラブの補食購入費に対して補助金を交付しました。
- ・全ての妊産婦・子育て世帯・こどもに対し切れ目なく対応することを目指し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を設置し、関係機関との連携強化などの取組体制の充実を図り、児童虐待対応や養育に関する相談対応を行いました。
- ・国の出産・子育て応援交付金事業を活用した、経済的支援と伴走型相談支援を一体的に実施し、妊娠期から子育て期の切れ目のない情報提供や相談・支援を継続しました。
- ・地域型保育施設等が安定して事業継続できるよう、原油価格・物価高騰対策として給食原材料費等や電気料金に係る経費の一部を支援金として交付しました。
- ・定員の拡大や保育定員の弾力化の運用により待機児童解消に努めました。
- ・保育人材の確保策として、子育て支援員研修の実施や保育士人材バンクの利用を促進したほか、保育士等への奨学金返還支援及び宿舍借り上げ支援を行う事業者に対する助成を実施しました。
- ・質の高い保育サービスの提供や保育士の業務負担軽減を目的として、引き続き、熱中症対策のためのエアコンや保育支援システム（ICT）のほか、安全対策強化のための機器を導入する事業者に対する助成を実施しました。
- ・市内8か所の子育て支援センターでは子どもたちが安心して遊び、子育て家庭が気軽に集い親子同士の交流や情報交換ができる場を提供しました。また、子育て支援コーディネーターによる、4か月健診時の全数面談やあそびのひろば等での巡回相談を実施し、子育て相談や子育てに関する情報提供の充実を図り、子育て家庭への支援を行いました。
- ・発達障がいのある子どもの支援の充実に向けて、相談や通所による直接的支援を行った外、教育と福祉の連携を深めるため、教育部との共催による学校と福祉事業所の合同研修会の開催や、障がい児支援機関等の連携推進を目的とした協議や情報交換会等、支援に携わる人材の育成と啓発を行いました。
- ・0歳から中学生までの子どもの医療費の一部を助成し、保護者の負担軽減と子どもの健康増進を図りました。

| 政策の成果指標 | 単位 | (初期値) | R6年度 | R7年度 | R8年度 | 目標 |
|---|----|--------|---------|------|------|----|
| 子育て環境が充実していると思う市民割合 | % | 49.8 | 58.9 | | | ↑ |
| 子ども家庭部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況 | | | | | | |
| 「江別市子ども・子育て支援事業計画」 保育所定員数 | 人 | 2,147 | 2,132 | | | ↑ |
| 「江別市子ども・子育て支援事業計画」 放課後児童クラブ定員数（提供体制） | 人 | 924 | 1,069 | | | ↑ |
| 「江別市子ども・子育て支援事業計画」 地域子育て支援拠点事業利用者数 | 人 | 92,840 | 132,937 | | | → |

2 えべつ未来戦略（子ども家庭部関係分）

| 戦 略 | ■具体的施策 「関連事業」（担当課） |
|----------------------------------|--|
| 【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる | ① 地域子育て支援の充実 「地域子育て支援拠点事業」（子ども育成課） ② 就学前児童への支援 「保育人材等確保対策事業」（子ども育成課） ③ 学齢児童への支援 「児童館地域交流推進事業」（子育て支援課） 「放課後児童クラブ運営費補助金」（子育て支援課） 「放課後児童クラブ運営事業」（子育て支援課） |
| 【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしを とどける | |
| 【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済を つくる | |
| 【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む | |
| 【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を 切りひらく | |

3 子ども家庭部の資源

| | | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 |
|----------------|-----------|-----------|-------|-------|-------|--------|
| 歳出決算額 (千円) | 一般会計 (A) | 9,070,514 | | | | |
| | 特別会計 (B) | 0 | | | | |
| | 合計 (A+B) | 9,070,514 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 正職員人件費 (千円) | 人工 (a) | 96.00 | | | | |
| | 平均単価 (b) | 7,695 | | | | |
| | 人件費 (a×b) | 738,720 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総 額 | | 9,809,234 | 0 | 0 | 0 | 0 |